

## 令和3年度 第27回東関東アンサンブルコンテスト 実施方法について（最終決定）

この度の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。また、最前線で国民の健康福祉に貢献してくださっている医療従事者、介護従事者の皆様に対し心より敬意を表します。

さて、皆様におかれましては日頃より当連盟に対し、ご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。すでにご存じのとおり、2022年にはいり、変異株オミクロン株が猛威を振るい、地域によっては爆発的に感染が広がっています。

本連盟においても、所属4県のそれぞれの実情に鑑み、令和4年1月22・23日に千葉県君津市で行われる予定の第27回東関東アンサンブルコンテストの実施方法に関しまして、1月13日に臨時常任理事会を開催し検討をいたしましたところ。

その結果、東関東4県の新型コロナに対する取り組みや学校教育の中での制限等を見極めた上で、参加者の安全を第一に、これまで取り組んできた小学生・中学生・高校生・大学・職場・一般の方々の努力と吹奏楽に対する情熱を少しでも生かすことができるように、できるだけ生演奏審査を実施したいとの思いで、以下のように決定いたしましたのでお知らせいたします。各参加団体におかれましては主旨ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

- (1) 県や地域による制限等の条件により、参加団体ごとの希望に合わせ、生演奏による審査または演奏データによる審査を、予定した会場において**無観客**で実施する。
  - ① 生演奏審査を希望する団体は、進行表に合わせ当日会場で演奏を行う。
  - ② 演奏データ審査を希望する団体は、提出されたデータを進行表に合わせ、会場で再生する。
  - ③ 演奏データ審査を希望する団体は、準備の都合上、原則として1月17日までに所属する県の吹奏楽連盟理事長宛申請すること。1月17日以降、コロナの状況により急遽変更になる場合は、当該団体からの申し出により、常任理事会において検討する。
  - ④ 生演奏審査も演奏データ審査も区別無しに、同一観点で審査員が評価し、金賞、銀賞、銅賞並びに支部代表を決定する。
  - ⑤ 無観客実施のため当初予定していた、業者による楽器リペアのコーナーは設置しない。
- (2) 実施会場（君津市民文化ホール）が新型コロナの影響により使用不可となった場合は、全ての部門を、当日または別日に、別会場にて演奏データ審査で実施する。
- (3) ライブ配信は以下のように行う予定である。（変更する場合がある）
  - ① 生演奏審査を希望する団体に対しては映像と音声を、演奏データ審査を希望する団体に対しては音声のみをライブ配信する。（配信許諾を得た団体のみ）
  - ② (2)の場合、ライブ配信は行わない。
- (4) 各参加団体へは、実施方法の決定文書を1月15日（土）に郵送する。
- (5) 支部代表団体へは、全国アンコン参加要項並びにトロフィーを後日郵送する。
- (6) 審査結果並びに審査講評用紙等の郵送については参加要項を参照すること。  
演奏データ審査を受けた団体へは、購入希望分のプログラムと参加記章を、後日郵送する。
- (7) 既に入金された入場券代金は、生演奏参加の団体へは当日受付で返金処理をいたします。  
また、演奏データで参加の団体へは審査講評用紙に同封する返金申請書にて申請のあった口座へ入金いたします。  
(返金額については、理事会で検討後、返金申請書に明記させていただきます。)
- (8) 参加団体内（同一学校内）でクラスター等が発生した場合は必ず、東関東吹奏楽連盟に、発生と同時に報告すること。

以上